



# 相手に生きる

学校教育目標 「相手に生きることによって自己を生かす」  
西中スタンダード「あいさつ」「歌」「清掃」「花」「服装」「時間」

## 本気！本気！本気！の2日間 ～53 回田毎祭～

9月29日(金)30日(土)に、『START～ここから始まる西中の本気～』のテーマの下、第53回田毎祭が行われました。新体育館での初めての田毎祭となる今年度は、会場の設営も手探りの状態からの、まさに田毎祭の新たなSTARTとなりました。体育館改築工事にかかる不便な生活の中で培われた前向きな発想を基盤とした、生徒会のアイディアと知恵とエネルギーを結集した本気の2日間となりました。「生徒が自ら自分たちの生活を創りあげることができる」西中生徒会の良さは今年も健在です。

### 【意見文発表】

2日間を一つのストーリーとすべくお馴染みのゲームキャラクターが登場して始まった開会式で幕を開けた今年の田毎祭では、ステージ発表でも今年度らしい取り組みが紹介されました。

英語スピーチ発表では、3年生が英語による落語に挑戦し、しぐさや間の取り方など、英語の力だけでない表現力をもって会場を楽しませてくれました。今年度は、千曲型コミュニティスクールとして、地域の歴史や文化の学習や福祉学習、また合唱指導などで多くの地域の方々に講師としてご指導をいただいています。総合的な学習の時間の発表では、地域講師の方々に教えていただいたことを含めて、学年や学級での学習の様子が紹介されました。

一 年	武井 **	「将来の夢」
	石坂 **	「地球温暖化」
二 年	宮原 **	「大切な人」
	宮本 **	「贅沢」
三 年	松島 **	「動物の殺処分を0にするために」
	濱 **	「命の大切さ」



積極的な感想発表



表現豊かに英語による落語



クラスみんなの想いをつなぐリレー

晴天の下、2年ぶりに校庭で行われた体育祭では、2日目の音楽会が心配されるほどの大きな声での声援と歓声が響き渡りました。今年度の種目は、クラス全員によるリレーと大縄跳びでしたが、どのクラスからも好記録が続出し、レベルの高い競技会となりました。勝ち負けや順位はありますが、ベスト記録が出て上がる歓声に勝負を越えた団結を目指すクラスの取り組みが見られました。

音楽会では、審査員として治田小学校 音楽専科の依田先生とともに、地域でコーラス指導をされ

ている夏目さん、合唱部の外部指導者をお願いしている内山さんにも審査員となっただきました。選曲の段階から学級の願いが込められた合唱は、金賞を目指すという競い合いの目標を越えて、良い合唱を創り出すために本番までのそれぞれの学級でのドラマを背景に、一人一人の生徒が大きな感動を得るものとなりました。



学級のドラマも伝わった音楽会

2日目の昼休みに、昇降口のミニステージで合唱部のラストコンサートが行われました。4人の澄んだ歌声で、大勢の仲間や観客を魅了したステージでした。今年度で活動を終える合唱部ですが、西中の「歌声」の文化をこれからも大切に守っていききたいです。



充実感に満ちたフィナーレの生徒会役員

田毎祭中の2日間、大勢の保護者、地域の方々にご来場いただき西中生の学びと成長の姿を見ていただくことができました。また、校内を巡っての展示見学やPTAバザーへも足を運んでいただきました。ご来校いただいた全ての皆様に、感謝申し上げます。

## PTAバザーのお礼

**\* 収益額 185,443 円 \***

田毎祭と同時開催させていただきました「第32回PTAバザー」では、実行委員会の皆様と大変多くの物品を提供くださった多くみなさま及び来場者のみなさまのおかげをもちまして、185,443 円の収益を得ることができました。バザーの収益は7月に行われた資源回収の還元金と合わせてPTA特別会計に繰り入れさせていただき、生徒会、部活動、学校図書等の教育活動やPTA活動に使わせていただきます。ありがとうございました。

## 田毎祭の撮影画像についてのお願い

インターネットの普及により、「誰でも」「無料で」「手軽に」画像や動画を投稿できるようになりました。インターネットサービスが普及する一方で、児童生徒も含めて、利用上の問題が増えており、被害者となるだけではなく、知らないうちに加害者となってしまう可能性もあり注意が必要です。学校行事の動画等の投稿については、肖像権、個人情報、合唱や吹奏楽演奏での演奏曲の著作権等に関わる問題の発生が考えられます。また、一度投稿された動画や画像は完全に削除することは大変難しく、問題が深刻化する恐れがあります。田毎祭を撮影された動画や画像については、ご家庭で楽しむものとしていただき、お取り扱いに十分ご注意ください。

## おばすてマラソン・千曲川駅伝大会

10月9日、千曲橋緑地グラウンドを中心として「おばすてマラソン大会」「千曲川駅伝競走大会」が行われました。おばすてマラソンは45回、駅伝は16回を数える西中の地元をコースとする大会です。西中生が参加をして大会を盛り上げようと、部活動を中心に参加の呼びかけをしました。新人戦の時期ということもあり、昨年は駅伝大会への参加だけでしたが、今年度は呼びかけに応じて、マラソンに野球部、ハンドボール部、ソフトテニス部が、駅伝に男子バスケット部、女子バスケット部、ソフトテニス部が参加をし、自主参加の2名とともに大勢の生徒が出場しました。マラソン大会では、中学男子の部で1年生の山崎\*\*さんが7位入賞、3年生の濱\*\*さんが9位と力走を見せました。駅伝大会では中学生チームは一般の部での参加となりますが、男子バスケット部のチームが大人に交じって見事2位でゴールしました。

連休中に大会があった部もあり大変だった生徒もいるかと思いますが、夏を思わせる暑さの中、全ての選手が完走を遂げました。このような取り組みにもご理解いただき、応援に駆け付けてくださった保護者の皆様ありがとうございました。



元気良く一斉にスタート  
～おばすてマラソン～



ゴールを駆け抜ける  
～千曲川駅伝～

\*\*\*\*\*

**重要**

保護者の皆様へ

### 平成30年度アレルギー給食対応説明会の開催について

11月9日(木)に来年度のアレルギー給食対応についての説明会が行われます。現在1・2学年の生徒につきまして、来年度より新たにアレルギー対応を希望される保護者がおられましたら、10月27日(金)までに学級担任までお申し出ください。現在アレルギー給食対象生徒の保護者とともに、説明会参加についての正式通知をお渡しいたします。尚、現在アレルギー対応をしている生徒の保護者につきましては、別に継続か中止かの確認を取らせていただきます。

(文責：教頭 畑)